

7 中学校 教育計画作成ポイント一覧（ ）中学校 チェック日（ ） チェック

項目	ポイント	レ	レ
国語	教科経営案		
	年間授業時数 第1学年（140時間） 第2学年（140時間） 第3学年（105時間）※書写を含む		
	評価規準		
	「A話すこと・聞くこと」の指導（第1学年・第2学年：15～25単位時間程度 第3学年：10～20単位時間程度）※単元の中で領域の内訳が分かるように示すこと。		
	「B書くこと」の指導（第1学年・第2学年：30～40単位時間程度、第3学年：20～30単位時間程度） ※単元の中で領域の内訳が分かるように示すこと。		
	書写の指導（第1学年・第2学年：20単位時間程度、第3学年：10単位時間程度） ※書写の時数は適宜と入れず、想定する時数を入れること。		
社会	教科経営案		
	年間総授業時数 第1学年（105時間） 第2学年（105時間） 第3学年（140時間）		
	第1・2学年 地理的分野115単位時間と歴史的分野95単位時間を並行して学習 ※2年間で		
	第3学年 歴史的分野40単位時間及び公民的分野100単位時間を学習		
	評価規準		
	地理的分野「C（1）地域調査の手法」を指導すること。 ※地理的分野C（1）は、C（3）の中の学校所在地を含む地域の学習や、C（4）と結び付けて扱うことができる。 地理的分野「C（4）地域の在り方」を指導すること。 ※地理的分野C（4）は、C（1）の学習や、C（3）の中の学校所在地を含む学習と結び付けて扱うことができる。		
数学	教科経営案		
	年間授業時数 第1学年（140時間） 第2学年（105時間） 第3学年（140時間）		
	評価規準		
理科	教科経営案		
	年間授業時数 第1学年（105時間） 第2学年（140時間） 第3学年（140時間）		
	評価規準		
音楽	教科経営案		
	年間授業時数 第1学年（45時間） 第2学年（35時間） 第3学年（35時間）		
	評価規準		
	歌唱共通教材（各学年：以下の共通教材の中から1曲以上含んでいること） 「赤とんぼ」「荒城の月」「早春賦」「夏の思い出」「花」「花の街」「浜辺の歌」		
	※我が国の伝統的な歌唱や和楽器の指導に当たっては、言葉と音楽との関係、姿勢や身体の使い方についても配慮するとともに、適宜、口唱歌（くちしょうが）を用いること。		
美術	教科経営案		
	年間授業時数（絵や彫刻、デザインや工芸、鑑賞の配当時数） 第1学年（45時間） 第2学年（35時間） 第3学年（35時間）		
	評価規準		
	※第1学年では「絵や彫刻」「デザインや工芸」それぞれにおいて、描く活動とつくる活動のいずれも扱う。 ※第2学年、第3学年の各学年では「絵や彫刻」「デザインや工芸」それぞれにおいて、描く活動とつくる活動のいずれかを選択し、2学年間を通して調和のとれた指導計画を作成する。		
保健体育	教科経営案		
	年間授業時数 第1学年～第3学年（105時間）		
	評価規準		
	体づくり運動（各7単位時間以上）		
	体育理論（各学年3単位時間以上）		
	※第1学年・第2学年：2年間で全領域（器械運動・陸上競技・水泳・球技・武道・ダンス） ※第3学年：選択（器械運動・陸上競技・水泳・ダンスから1つ以上／球技・武道から1つ以上）		
	保健分野（3学年間で48単位時間程度）		

項目	ポイント			レ	レ	
技術・家庭 (技術分野)	教科経営案					
	年間授業時数 * 家庭分野とあわせて 第1学年(70時間) 第2学年(70時間) 第3学年(35時間)					
	評価規準					
	ガイダンス：第1学年の最初に扱う内容では、3年間の技術分野の学習の見通しを立てさせるために、内容の「A材料と加工の技術」から「D情報の技術」までに示す技術について触れる。					
技術・家庭 (家庭分野)	教科経営案					
	年間授業時数 * 技術分野とあわせて 第1学年(70時間) 第2学年(70時間) 第3学年(35時間)					
	評価規準					
	①幼児と触れ合うなどの活動(可能な限り直接的な体験ができるよう留意すること)					
	②ガイダンス：A(1)「自分の成長と家族・家庭生活」については、小学校家庭科の学習を踏まえ、第1学年の最初に履修					
	③生活の課題と実践に当たる3項目、A(4)「家族・家庭生活についての課題と実践」、B(7)「衣食住の生活についての課題と実践」、C(3)「消費生活・環境についての課題と実践」のうち1つ以上を選択し履修					
外国語	教科経営案					
	学習指導要領に示された目標に関連付けられた学年目標(「CAN-DOリスト」形式の学習到達目標)					
	年間授業時数 第1学年～第3学年(140時間)					
	学年目標につながる単元目標及び評価規準					
	中心となる言語活動及び言語材料					
	小学校外国語活動及び他教科との関連					
道徳教育	道徳教育の全体計画	把握基本的事項	教育関係法規、時代や社会の要請や課題、教育行政の重点施策			
			学校や地域の実態と課題、教職員や保護者の願い			
			生徒の実態や発達の段階等			
		具体的計画事項	学校の教育目標、道徳教育の重点目標、各学年の重点目標(各目標の整合性に留意すること)			
			道徳科の指導の方針(道徳の時間の指導の方針とならないよう留意する)			
			各教科、総合的な学習の時間及び特別活動などにおける道徳教育の指導の方針、内容及び時期	別葉		
			家庭・地域社会等との連携の内容及び時期			
			関係機関、小学校・高等学校・特別支援学校等との連携の方針			
			特色ある教育活動や豊かな体験活動における指導との関連			
			学級、学校の人間関係、環境の整備や生活全般における指導の方針			
	道徳教育の推進体制					
	道徳科の年間指導計画	各学年の基本方針				
		指導の時期 * 年間授業時数：第1学年～第3学年(35時間)				
		主題名				
		ねらい				
		教材(教科書以外の教材については出典も併記)				
		主題構成の理由				
		学習指導過程と指導の方法				
		他の教育活動等における道徳教育との関連				

項目	ポイント					レ	レ	
総合的な 学習の時間	全体計画	必須の 要件			各学校における教育目標			
					各学校において定める目標			
			各 学校 め 校 に お い て 内 容	各 通 探 す 力 具 し 究 体 課 的 育 成 の 資 を 解 決 ・ 指 を	目標を実現するにふさわしい探究課題			
					(１) 知識及び技能			
					(２) 思考力、判断力、表現力等			
				(３) 学びに向かう力、人間性等				
		概 括 的 に 示 す	学習活動					
			指導方法					
			指導体制（環境整備、外部との連携を含む）					
			学習の評価					
	年間 指導 計画	主 た る 要 素	単元名					
			各単元における主な学習活動					
			活動時期					
			予定時数 第1学年（50時間） 第2学年・第3学年（70時間）					
特別活動	全体計画	特別活動の重点目標						
		各活動・行事目標						
		各教科等との関連						
		評価の観点（各学校で設定したもの）						
	年間 指導 計画	学 級 活 動	指導内容（11項目）と時期 *（1）ア・イ・ウ（2）ア～オ（3）ア・イ・ウ					
			配当時間 第1学年～第3学年（35時間）					
		生 徒 会 活 動	組織と構成					
			各組織の主な活動					
		学 校 行 事	各行事ごとのねらい					
			五つの種類の学校行事ごとの実施時期と内容及び授業時数					
評価規準（内容のまとまりごとの評価規準）								



以下のようなケースも注意してください。

※教科経営案の目標が旧学習指導要領におけるものになっていないか。		
※評価が旧観点で示されていないか。 現行：【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】		